第 92 回 全日本自転車競技選手権大会 ロード・レース
第 27 回全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会
2024 全日本パラサイクリング選手権・ロード大会
実施要項/テクニカルガイド

20240501

1　主　　催　公益財団法人日本自転車競技連盟

2　共　　催　一般社団法人日本パラサイクリング連盟

3　主　　管　公益財団法人日本自転車競技連盟

4　後　　援　公益財団法人 JKA、公益社団法人全国競輪施行者協議会、一般社団法人日本競輪選手会

5　協　　賛　イオン株式会社、株式会社パールイズミ、株式会社オージーケーカブト 他

6　協　　力　一般社団法人静岡県自転車競技連盟、株式会社ジェイ・スポーツ、株式会社シマノ、マヴィックジャパン株式会社、
静岡県、伊豆市、一般財団法人日本サイクルスポーツセンター

7　目的趣旨　各カテゴリ別国内チャンピオンを決定する、全日本自転車競技選手権大会開催によって、選手・関係者のモチベーション向上と、
サイクルスポーツの普及・発展を図る。尚、この大会は利益を求めるものではなく、参加料は大会開催経費に供される。

8　期　　日　2024 年 6 月 20 日(木)～6 月 23 日(日)

9　会　　場　日本サイクルスポーツセンター(CSC)　静岡県伊豆市大野 1826

【個人タイムトライアル】	日本サイクルスポーツセンター(5.0km /周)右回り
【個人ロードレース】	日本サイクルスポーツセンター(8.0km /周)右回り
【ゼッケン配布】	日本サイクルスポーツセンター正面入口脇
【監督/ライダーズ・ミーティング】	対面(ゴロリンエリア-CSC 管理棟3階)及び ZOOM によるオンライン形式(URL は別途開示)
【メディア・ミーティング】	対面(ゴロリンエリア-CSC 管理棟3階)及び ZOOM によるオンライン形式(URL は別途開示)

10　日　　程　6月20日(木)(時間は暫定)

11:00～13:00	個人タイムトライアル　受付・ゼッケン配布	CSC 入口横
14:00～16:00	個人ロード　受付・ゼッケン配布	CSC 入口横
12:30～14:00	個人タイムトライアル試走	
14:00～15:00	パラサイクリング選手試走	
15:00～15:30	コース切り替え	
15:30～17:30	個人ロード試走	
18:00～18:30	個人タイムトライアル　監督/ライダーズ・ミーティング	対面(ゴロリンエリア)及びオンライン
18:30～19:00	個人タイムトライアル　競技役員打合せ	対面(ゴロリンエリア)及びオンライン
19:00～19:30	個人タイムトライアル　ドライバーズ・ミーティング/メディア・ミーティング	対面(ゴロリンエリア)及びオンライン

6月21日(金)【個人タイム・トライアル】(時間は暫定)

8:00～		個人タイムトライアル　競技役員打ち合わせ	監視塔前
8:00～	バイクチェック開始	S/F エリア	
9:00～	MU23　WAVE1	25.0km(5.0 km×5 周)	
	MU23　WAVE2	25.0km(5.0 km×5 周)	
11:00～	WE＋WU23	25.0km(5.0 km×5 周)	
12:00～	パラサイクリング(B,CM2-5,CW3-5,H3-5)	15.0 km(5.0 km×3 周)	
	パラサイクリング(CM1,CW1-2,T,H1-2)	10.0 km(5.0 km×2 周)	
13:30～	ME　WAVE1	30.0km(5.0 km×6 周)	
～15:30	ME　WAVE2	30.0km(5.0 km×6 周)	
15:30～		表彰式	表彰式場
15:00～16:00	WE+WU23,MU23	個人ロード　受付・ゼッケン配布	CSC 入口横
16:00～17:30	同上	コース試走	
18:00～18:30	ME,WE+WU23,MU23,MM,WM	監督/ライダーズ・ミーティング	対面(ゴロリンエリア)及びオンライン
18:30～19:00	同上	競技役員打合せ	対面(ゴロリンエリア)及びオンライン
19:00～19:30	同上	ドライバーズ・ミーティング/メディア・ミーティング	対面(ゴロリンエリア)及びオンライン

6月22日(土)【個人ロードレースWE+WU23,MU23 (時間は暫定)

7:00～		個人ロードレース　競技役員打ち合わせ	監視塔前
7:00～	出走サイン＆チップチェック開始	(※各スタート時刻の 15 分前までとする)	S/F エリア
8:00～12:00	MU23	112.0km(8.0km×14 周)	
12:10～		表彰式	表彰式場
12:30～16:00	WE+WU23	88.0km(8.0km×11 周)	
16:10～		表彰式	表彰式場
13:00～16:30	MM,WM,ME	個人ロード　受付・ゼッケン配布	CSC 入口横
16:00～17:30	同上	試走	コース

6 月 23 日(日)【個人ロードレース】MM,WM,ME(時間は暫定)

7:00～	個人ロード	競技役員打ち合わせ	監視塔前
7:00～	出走サイン＆チップチェック開始	(※各スタート時刻の 15 分前までとする)	S/F エリア
8:00～	MM(30～39 + 40～49)	56.0km(8.0km×7 周)	
8:03～	MM(50～59 + 60～69)、WM	32.0km(8.0km×4 周)	
10:00～		表彰式	表彰式場
11:00～	ME	160.0km(8.0km×20 周)	
16:30～		表彰式	表彰式場

11　競技規則　最新版(公財)日本自転車競技連盟競技規則および大会特別規則による。
(1) UCI/JCF ペナルティ・リストのみが適用される。
(2) UCI/JCF アンチ・ドーピング規則、WADA/JADA 規程が適用される。

12　参加資格

(1) 各カテゴリ共通
日本国籍を有し 2024 年(公財)日本自転車競技連盟および UCI 加盟国で競技者登録を完了した日本国籍を有する男女競技者。
ただしパラサイクリング種目に参加する者は，障害者手帳などを所持し、日本パラサイクリング連盟が認めた者、および JCF 加盟団体の推薦をうけて JCF パラサイクリング委員会が認めた者。
タンデム・パイロットは各競技者に対して 1 名のみとし，各パイロットは 1 名の競技者のみと参加できる。
監督は、日本スポーツ協会公認有資格者または UCI ライセンス、JCF ライセンス保持者(チームアテンダント)とする。

(2)「男子エリート」(ME)
個人タイムトライアル:20 名程度
個人ロードレース:200 名以下
男子エリート競技者(2001 年以前生まれ)で、下記の基準に基づき選考する。
申込資格獲得大会該当者・本連盟および加盟団体の推薦者。

(3)「女子エリート＋女子 U23」(WE＋WU23)
個人タイムトライアル:10 名程度
個人ロードレース:200 名以下
女子(2005 年以前生まれ)で、下記の基準に基づき選考する。
申込資格獲得大会該当者・本連盟および加盟団体の推薦者

(4)「男子 U23」(MU23)
個人タイムトライアル:20 名程度
個人ロードレース:200 名以下
2002-2005 年生まれの男子で、下記の基準に該当する者。
申込資格獲得大会該当者・本連盟および加盟団体の推薦者

(5) パラサイクリング
日本パラサイクリング連盟が認めた者、および JCF 加盟団体の推薦をうけて JCF パラサイクリング委員会が認めた者。
(ただし加盟団体推薦にあたっては、JCF 公認競技大会におけるタイム記録など、推薦の基礎となる資料を添付すること)
各種目において参加競技者が一定数を満たさなかった場合は、中止することがある。
パラサイクリング種目において参加競技者が一定数を満たさなかった場合は、区分、スポーツ・クラス、性別グループを混合することがある. この場合、UCI 規則 16.1.005 を適用する。

※医師による診断書(MDF_PI/MDF_VI)の提出を含む正式なクラス分けをまだ受けたことのない選手は、必ずクラス分けを受ける必要 があります。
クラス分けを受けない選手は大会に出場することは出来ません。 クラス分けは競技前日、2024 年 6 月 20 日(木)に機能評価・技術評価を、競技当日 には競技観察を行います。クラス分けを受ける ためには医師による診断書(MDF_PI/MDF_VI)の事前提出が必要です。
医師による診断書(MDF_PI)の事前締切は、**クラス分けの1 週間前(2024 年 6 月 13 日)です。**

① 四肢障がいの選手:
医師による診断書(MDF_PI)を事前に提出の上、現地にて大会前日 6 月 20 日にクラス分けを行います。
スケジュールはエントリー締め切り後にお知らせします。
医師による診断書(MDF_PI)の事前締切は、クラス分けの1週間前 (2024 月年 6 月 13 日)です。
間に合わない場合にはクラス分けが受けられませんのでご了承ください。

② 視覚障がいの選手:
視覚障がいの選手は、所定の様式の医師の診断書(MDF_VI)だけを基にクラス分けを行います。
※6 月 20 日の会場でのクラス分けは行いません。
医師による診断書(MDF_PI)の事前締切は、クラス分け1週間前(2024 年 6 月 13 日)です。
締切までに必要書類が未提出の場合には、クラス分けを受検出来ず大会にも参加出来ない可能性があることをご了承ください。

【クラス分けについての問い合わせ先】

JCFパラサイクリング部会 クラス分け担当　荒賀　h-araga@jpcfweb.com

【診断書の提出先】

〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町釜ノ前 1-1 いわき FC パーク 1 階
日本パラサイクリング連盟「全日本自転車競技大会 パラサイクリング診断書」係
TEL 0246-38-5666

男子:	MB	視覚障害クラスB
	MC1・MC2	自転車競技クラスC1・C2
	MC3・MC4・MC5	自転車競技クラスC3・C4・C5
	MT1・MT2	トライシクル・クラスT1・T2
	MH1・MH2・MH3・MH4・MH5	ハンドサイクル・クラスH1・H2・H3・H4・H5

女子: WB　視覚障害クラスB
WC1・WC2・WC3・WC4・WC5　自転車競技クラスC1・C2・C3・C4・C5
WT1・WT2　トライシクル・クラスT1・T2
WH1・WH2・WH3・WH4・WH5　ハンドサイクル・クラスH1・H2・H3・H4・H5

(6) 男子マスターズ30～39: 1985-1994年生まれの男子で下記のマスターズ共通事項を満たしていること。個人ロードレース:
(7) 男子マスターズ40～49: 1975-1984年生まれの男子で下記のマスターズ共通事項を満たしていること。個人ロードレース:
100名以下

(8) 男子マスターズ50～59: 1965-1974年生まれの男子で下記のマスターズ共通事項を満たしていること。個人ロードレース:
(9) 男子マスターズ60～ : 1964年以前生まれの男子で下記のマスターズ共通事項を満たしていること。個人ロードレース:
(10) 女子マスターズ : 1994年以前生まれの女子で下記のマスターズ共通事項を満たしていること。個人ロードレース:
100名以下

※マスターズ共通事項;(1)各カテゴリ共通に加え下記に該当する事。
a) UCI登録チームと競技者として契約していない事。
b) 申し込み時点でロードのUCIポイントを保有していない事。
c) 当該年中(2024年1月1日から同12月31日の間)は自転車競技をエリートとして参加・活動しない事。国体参加、都道府県対抗大会参加を含む。
⇒全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)主催レースのJエリートツアー(E1,E2,E3)の参加実績・予定があっても本大会のマスターズ・カテゴリへのエントリーは許容する。
⇒その他公認大会において大会独自で定める年齢制限によりエリートでの出場を選択せざるを得なかった場合も、本大会のマスターズ・カテゴリへのエントリーは許容する。
d) 自転車競技に耐えうる体力と技術を備え、心身ともに健康である事。

13 表　彰
(1) 各カテゴリ共通　表彰式には各カテゴリ、上位 3 位までが出席する。競技用ジャージを着用し、無帽、サングラスなしで出席すること。
(2) 「男子エリート」(ME)　1 位チャンピオン・ジャージ、賞状とメダル、2～3 位に賞状とメダルを授与する。
(3) 「女子エリート」(WE＋WU23) 1 位チャンピオン・ジャージ、賞状とメダル、2～3 位に賞状とメダルを授与する。
別途、WU23 の 1 位にチャンピオン・ジャージ、賞状とメダルを授与する。(ただし重複授与しない)
(4) 「男子 U23」(MU23)　1 位チャンピオン・ジャージ、賞状とメダル、2～3 位に賞状とメダルを授与する。
(5) パラサイクリング:　各種目各カテゴリ男女別に 1～3 位(マイナス 1 ルール適用なし)を表彰し、
1 位にチャンピオン・ジャージ、賞状とメダル、2～3 位に賞状とメダルを授与する。
(6) 「男子マスターズ 30～39」: 1 位チャンピオン・ジャージ、賞状とメダル、2～3 位に賞状とメダルを授与する。
(7) 「男子マスターズ 40～49」: 1 位チャンピオン・ジャージ、賞状とメ 3 ダル、2～3 位に賞状とメダルを授与する。
(8) 「男子マスターズ 50～59」: 1 位チャンピオン・ジャージ、賞状とメダル、2～3 位に賞状とメダルを授与する。
(9) 「男子マスターズ 60～69」: 1 位チャンピオン・ジャージ、賞状とメダル、2～3 位に賞状とメダルを授与する。
(10) 「女子マスターズ 30～ 」: 1 位チャンピオン・ジャージ、賞状とメダル、2～3 位に賞状とメダルを授与する。

14 参加申込
※申込資格対象大会は別添の一覧を参照すること。

(1) **申込方法**: 下記手順を完了すること。(②は推薦を受ける選手のみ)
① 申込(全選手)
エントリーサイト(https://entry.jcf-system.jp/entry/tournament_select.html)から申込む。
エントリー期間:5月 7日(火)09:00－5月27日(月)16:00
② 所属の加盟団体または本連盟ロード部会/パラサイクリング連盟推薦の場合
選手は①に加え、所属の加盟団体または本連盟ロード部会/パラサイクリング連盟へ推薦を5/27までに申し出る。
加盟団体は推薦を取りまとめ、推薦フォーム(別途フォームURLを加盟団体へ配信)へ入力する。
③ 個人タイムトライアルは当選確定メールを受信し支払いを完了した者が出場できる。

(2) **支払期限 : 2024年5月30日(木)23:59 まで**
※コンビニ支払を選択する場合はエントリーサイトに記載された期限日までに支払いまで完了すること。
※抽選種目(個人タイムトライアル)の支払いは当落発表からエントリーサイトに記載された期限日までに支払いを完了すること

15 参加料　1名1種目につき マスターズ:10,000 円 エリート:10,000 円 U23:8,000 円
ただし、システム利用料等は別途徴収。
(出場種目に関わらず、年齢区分による参加料を徴収する。例:WE+WU23 に参加する U23 該当選手は 8,000 円)

16 UCI ポイント　国内選手権大会としての当大会には、UCI 個人ランキングのために UCI 規則 2.10.008 ならびに 2.10.017 に従いポイントが与えられる。

17 ドーピング検査について
(1) 本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
(2) また、18歳未満の競技者においては、上記のドーピング検査の実施についての親権者の同意書の日本アンチ・ドーピング機構(JADA)への事前提出が必要である。https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html
(3) 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
(4) 前記に鑑み，すべての参加競技者は，棄権，失格となった場合であってもドーピング検査対象となる可能性があることから，参加競技者は自己の責任において，自身がドーピング検査対象として指名されているか否かを確認すること。
(5) 日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(http://www.playtruejapan.org)にて確認すること。

18 ナショナル・チャンピオンジャージについて
(1) 本大会への申込を以て、ナショナル・チャンピオンジャージに関する UCI,JCF の諸規則、ガイドライン等を遵守することに同意したと見做す。
JCF 国内選手権者ジャージの使用に関するガイドライン

19　大会本部

(1) CSC 5km コース内監視塔に　6 月 20 日（木）～6 月 23 日（日）の間に設置される。

なおその他等の連絡は右記の連絡先でも受け付ける。gyomu2@jcf.or.jp　080-3256-9284（大会時のみ）

欠場届申請フォーム：https://forms.gle/MHwW2mrsbTerD8M57

20　その他

(1)　年間を通して傷害保険に加入すること。（スポーツ安全保険等）

(2)　健康保険証を持参すること。

(3)　大会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。

(4)　エントリーを所属チームから行った競技者はそのチームジャージを着用する。競技者登録都道府県連盟から行った者は、当該都道府県ジャージ着用を原則とするが、所属チームジャージにより出走する場合は申込時にそのチーム名を記入すること。

(5)　参加申込書に記載された個人情報は、資格の確認及び大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。

(6)　本大会における肖像権は主催者に帰属される。取材申請の提出なく収録した画像・映像を公共報道目的外で公開使用する場合、主催者の許諾を得ること。

(7)　監督／ライダーズ・ミーティング（対面（ゴロリンエリア）及びZOOMによるオンライン形式）には競技者，チーム代表者((公財)日本スポーツ協会公認指導者あるいはJCFライセンス保持者)のいずれかが必ず参加すること。参加する為のURL等はメールで代表者宛に送付する。

(8)　タイム・テーブル、注意事項等はコミュニケ等として必要に応じ随時JCFウェブサイトにて発表する。郵送での連絡は行なわないので、各自十分注意すること。

(9)　実施要項についても変更があった場合は，JCFウェブサイトにて発表するので各自十分注意すること。

(10) 荒天、その他の理由により安全確保が難しいと主催者が判断した時は、競技距離の短縮、大会の中止を決定することがありうる。その場合、参加費は返納されない。

(11) 個人タイムトライアルと個人ロードレース両方に参加する場合、ボディナンバー、フレームプレート、計測チップは共通して使用するので、紛失等に留意すること。

(12) 計測チップ、フレームプレートはレース後に回収する。

大会特別規則

【個人タイムトライアル特別規則】

1　競技規則に適合する範囲内において、無線通信装置の使用を認める。(JCF 規則第 77 条 1)
2　機材ピットをコース内に設置する。設置場所は別途公表する。各機材ピットはチームスタッフ1名が待機可能。
3　持ち込み機材の管理は各チームで行うこと。
4　バイクチェック後のウォーミングアップは所定のエリアにて、各自持参したローラー台の使用のみ認める。
5　スタートリストの張り出しは実施せず、JCFWEB サイト、JCFツイッター等を使用して選手の出走時間の連絡を行う。
6　試走について
(1) コース内へのチームカーの進入・走行については禁止とする。
(2) 選手は受付後ボディナンバーまたはフレームプレートを装着した上で試走をすること。
(3) タイムトライアルと同じ方向(時計周り)で走行すること。
(4) パラサイクリング選手専用の試走時間を別に設ける。
7　下記の条件においてチームカーの随行を認める。
(1) 別途発表されるスタートリストにおいて選手の発走間隔が1分間以上の全カテゴリに 1 チーム 1 台のチームカーの随行を認める。同一カテゴリに 2 名以上の選手が出場する場合には、どの選手に随行するか申し出ること。
(2) ドライバーは日本国内で有効な運転免許証を保有し、かつ JCF ライセンスもしくは UCI 加盟国発行ライセンスを保有する者に限る。なお UCI コーチライセンス、日本スポーツ協会発行コーチ・指導員ライセンス、JCF 発行チームアテンダントライセンスが推奨される。
(3) ドライバーは十分な運転実績を有すること。なお過去3シーズン中 UCI カレンダー登録レースで 5 日以上が推奨される。
(4) チームカーが随行しない選手については、原則審判モトまたは車両が随行する。審判モトおよび車両にチーム関係者は乗車できない。予備機材の積載はしない。
(5) チームカーには審判員が乗車する可能性がある。
(6) ドライバーは 2024 年 6 月 20 日木曜日のドライバーズ・ミーティングに参加すること。(対面及びオンライン)
(7) 選手またはチーム名を識別できるもの(各チームにて用意されるステッカーまたは A3 以上の用紙に手書きでも構わない)を前後に掲示すること。
8　パラサイクリングについては個人タイムトライアルと同様とする。

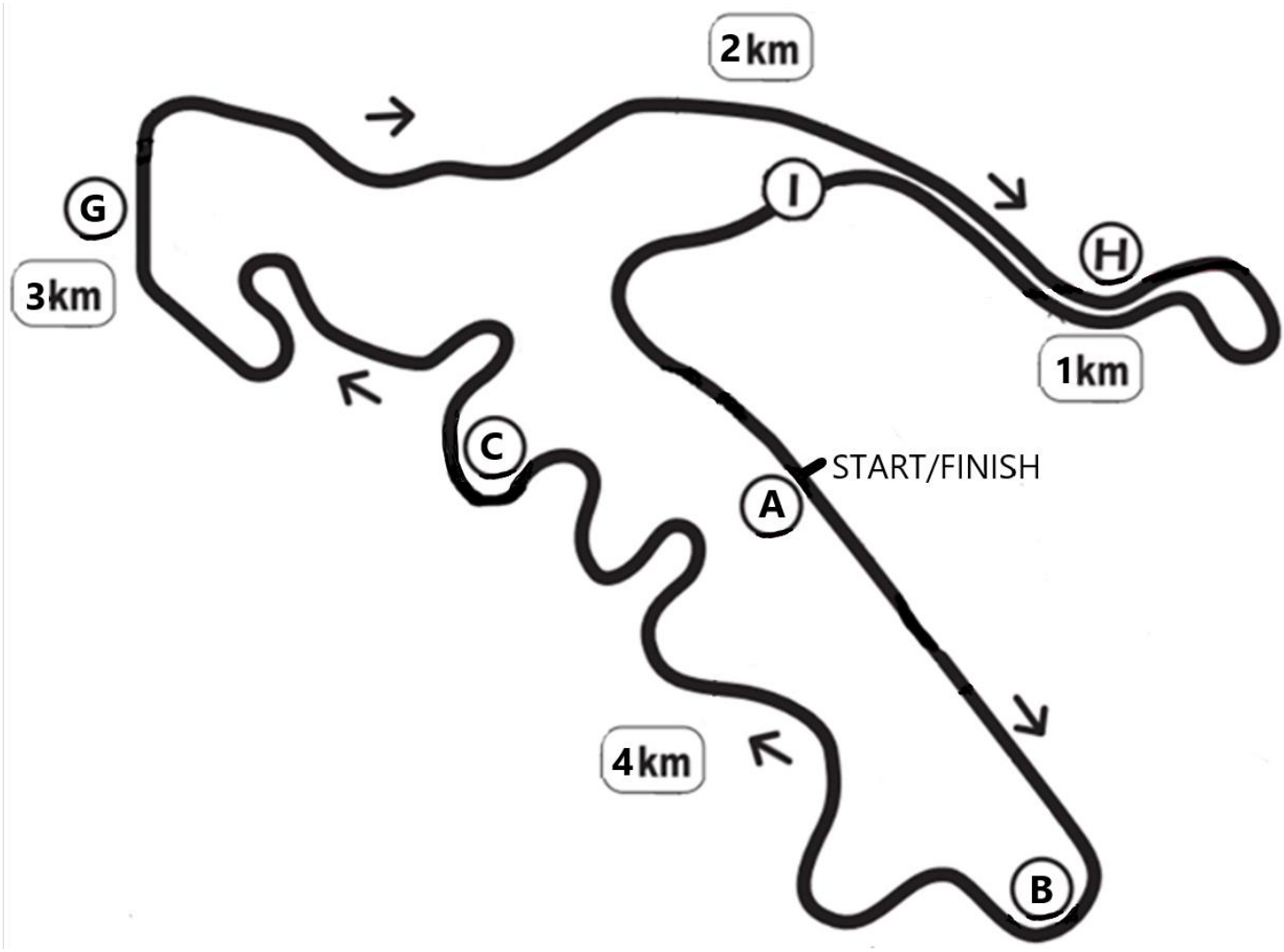
【個人ロードレース特別規則】

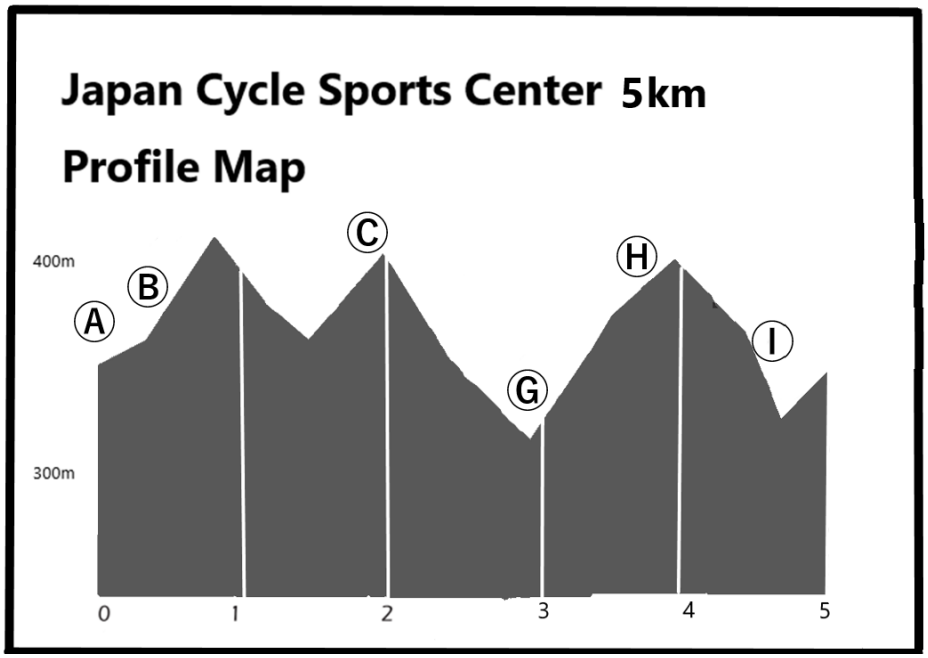
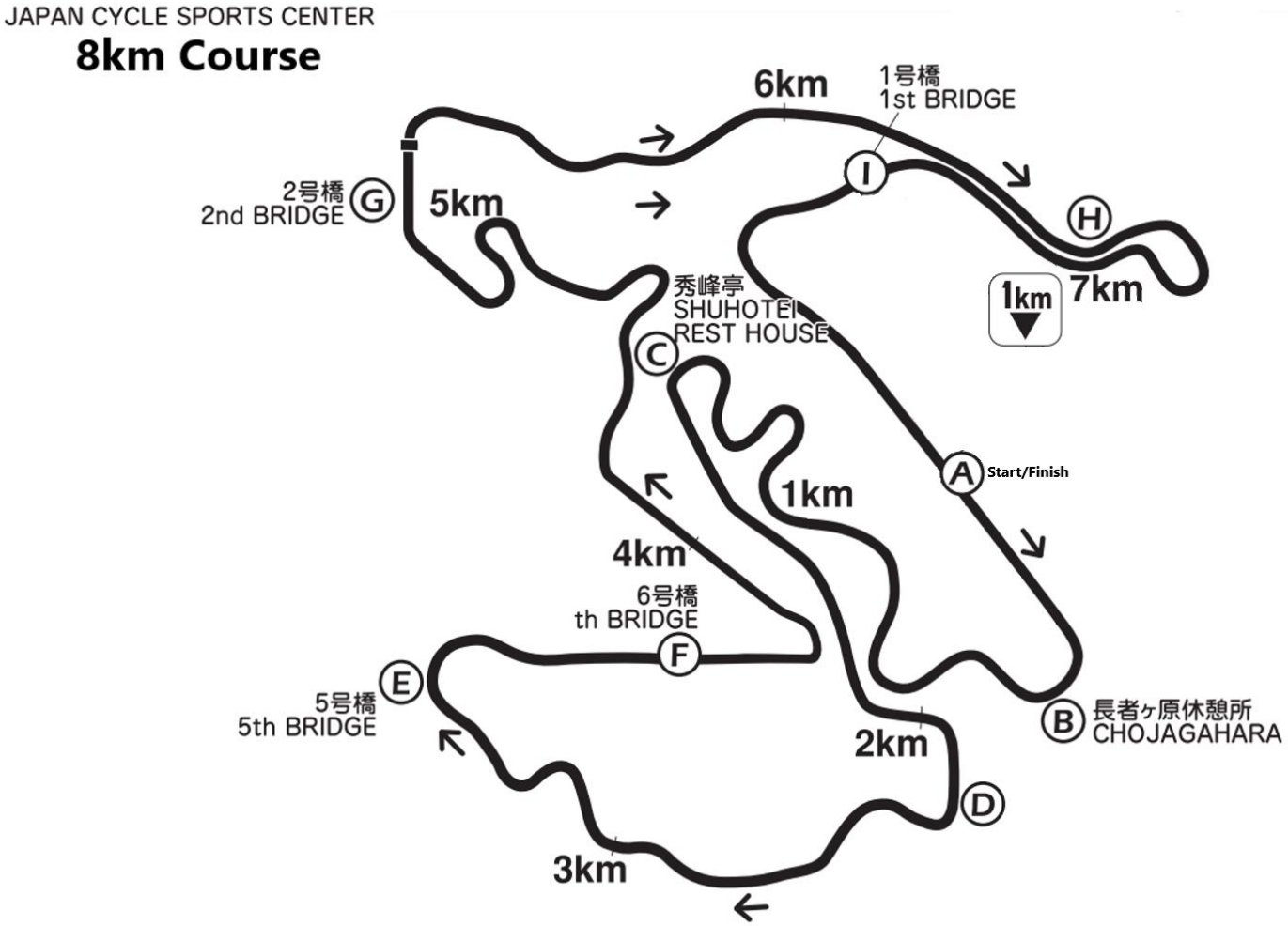
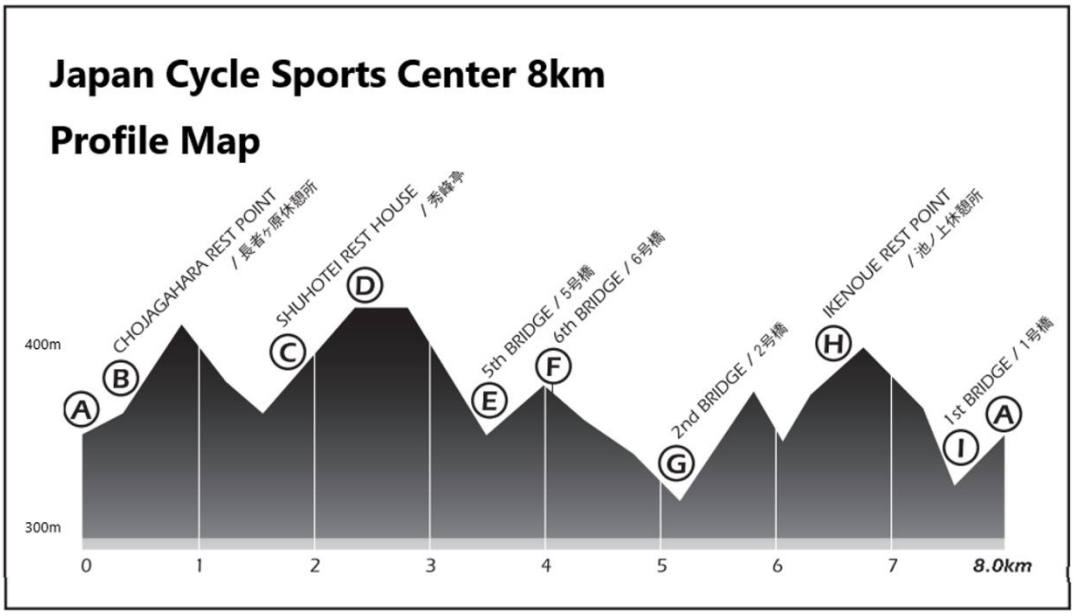
1　スタート方式は、マスドスタートとする。
2　共通機材サービスを主催者が用意する。
3　機材ピットはスタートフィニッシュエリア付近に設置する。
4　レース状況は適宜S／Fエリアにて放送する。
5　完走の制限時間について
(1) 原則として、各カテゴリ先頭からプラス8%以内にフィニッシュできないとコミッセールにより判断された選手は、競技途中において除外される。
(2) 除外する判断の基準は競技序盤においてはメイン集団から脱落後概ね1分、競技中盤においては先頭から概ね5分、競技終盤においては先頭から概ね10分である。(認められる事故の場合については配慮される)
(3) コミッセールから失格や除外を宣告された競技者は、速やかに競技から離脱すること。自力でチームピットに戻る場合は、ゼッケンを外し、フレームプレートは付けたままレース順行方向に走行すること。
(4) 競技途中で自ら棄権した選手は、サグワゴン・コミッセールもしくはフィニッシュ・ジャッジのいずれかにその旨伝達すること。
6　補給について
(1) 飲食料補給区間はフィニッシュ地点近傍に設置される。詳細な場所および周回数はコミュニケにて告知する。
(2) 補給は主催者発行のADステッカーをつけたチーム・スタッフのみが所定のエリアから行うことができる。
・「サポートスタッフ登録フォーム(フィードゾーン・機材ピット入場用)」を後日HP上で発表するので必ず事前申請を行うこと。
(3) 補給を行うチームスタッフは次のいずれかの有効なライセンスを所有していなければならない。
・JCFライセンス ： チームアテンダント、選手、審判、国際ライセンス
・日本スポーツ協会公認自転車コーチ資格
・UCIライセンス
(4) 競技者は飲料ボトルを含む物を捨てるときには、補給ゾーンの前後と残り3km過ぎ(2号橋)登坂区間付近の2か所に設けられる廃棄ゾーン(グリーン・ゾーン)で行わなければならない。ゾーン外での廃棄、危険な方法での投棄はペナルティ対象となる。
(5) フィードゾーンには選手1名につき補給員1名、またはチームにつき上限3名のみ許される。
(6) 補給所の始端位置にて機材交換等をする場合、選手は集団の場合後方位置からアプローチし安全にコース外に停止し行うこと。
7　マスターズ・カテゴリの混走について
(1) 男子マスターズ30～39と男子マスターズ40～49は同時スタートの混走とするが、各カテゴリの1位～3位を決定し表彰対象とする。
(2) 男子マスターズ50～59、男子マスターズ60～及び女子マスターズは同時スタートの混走とするが、各カテゴリの1位～3位を決定し表彰対象とする。
8　試走について
(1) コース内へのチームカーの進入・走行については禁止とする。
(2) 選手は受付後ボディナンバーまたはフレームプレートを装着した上で試走をすること。
(3) ロードレースと同じ方向(時計周り)で走行すること。
9　男子エリート、女子エリート+女子アンダー23 カテゴリにおいて下記の条件によりチームカーの随行を認める。
(1) 3名以上の選手が出走するチームは1台のチームカーの随行を認める。ただし、UCI ワールドチーム、UCI プロチーム、UCI 女子チームに所属する選手に限り、3名未満でも 1 台のチームカー随行を認める。
(2) 3名未満選手が出走するチームは、出走する選手が3名以上となる条件で 1 台の共同チームカー随行を認める。共同チームカーを運用するチームはその旨を申し出ること。
(3) ドライバーは日本国内で有効な運転免許証を保有し、かつ JCF ライセンスもしくは UCI 加盟国発行ライセンスを保有する者に限る。なお UCI コーチライセンス、日本スポーツ協会発行コーチ・指導員ライセンス、JCF 発行チームアテンダントライセンスが推奨される。
(4) ドライバーは十分な運転実績を有すること。なお過去3シーズン中 UCI カレンダー登録レースで10日以上が推奨される。
(5) 使用できるチームカーはロードレース規則に準じる。
(6) チームカー序列抽選順位は以下とする。
①UCI 登録チーム所属選手のチームカー(共同チームカー含む)
②その他チーム

(7) ドライバーは 2024 年 6 月 21 日（金）のドライバーズ・ミーティングに参加すること。（対面及びオンライン）
※マネージャーズ・ライダーズミーティングとも 6 月 22 日（土）には実施しません
(8) チームカーの総数は各レース最大14台とする。随行を希望するチームカーが14台を超えた場合は、以下の優先順位とする。
①UCI ワールドチーム/UCI ウーマンワールドチーム所属選手に随行するチームカー（共同チームカー含む）
②UCI プロチームの所属選手に随行するチームカー（共同チームカー含む）
③UCI コンチネンタルチーム/UCI ウーマンコンチネンタルチームの所属選手に随行するチームカー（共同チームカー含む）
④複数のチームが同列となる場合、2024 年 6 月 4 日時点の UCI ワールドランキング(ロード・個人)においてより上位の選手に随行するチームカー
⑤さらに同列となる場合は、随行する選手の 2023 年全日本選手権ロードレースの同カテゴリの結果においてより上位の選手に随行するチームカー

【チームカーに関する共通事項】
1　チームカー使用申込方法
・申請締切日 2024 年 6 月 13 日 23 時 59 分
・下記「チームカー使用 申請書・誓約書」に記入しメールにて申し込む。
選考後使用が決定した者には、振込先を連絡するので 6 月 18 日 23 時 59 分 までに下記持込料を振り込むこと。
2　チームカー持込料は 1 台あたり1万円（税込）とする。
3　ラジオツアー受信機は主催者より貸与する。それ以外の一切の経費はチーム負担とする。

タイムトライアルコース概要図





ロードレースコース概要図